

水道料金改定市民説明会 質疑応答（概要）

意見・質問	回 答
上下水道ポータルで、水道メーターの指針をリアルタイムで見れないのか。	上下水道ポータルシステムでは、水道メーターの指針値をリアルタイムに把握することができませんのでご理解ください。ただし、スマートメーターの利用者は、上下水道ポータルで2日前的データとして1時間毎の使用水量を確認することができます。リアルタイムに指針値を把握したい場合は、お手数ですが業務課まで問い合わせください。
説明資料 11 ページの整備計画のグラフで、令和7年の浄水場設備費が大幅に増えた理由を教えてください。	説明のとおり、令和4年の拡張事業で自衛隊への給水工事を行いました。その影響で様々な工事をストップしていたということもあり、自衛隊への工事が令和5年度から完成する目途が立ちましたので令和6・7年度から事業を見直し、浄水場の設備費を増やしています。これ以降、説明の棒グラフのオレンジ色の部分が増えていきますが、いち早く更新すべき電気設備を直すため、令和7年度は工事費を厚めにしたのですが、物価高騰などから大幅に増えています。なお、この電気設備は令和6年度・7年度の2か年工事で直していますが、拡張工事への負担が大きく、電気設備に対しては、軽微な修繕しかできなかったため、この先10年間かけて全ての電気設備を直していく計画をしています。
市内における地下水利用者の件数を教えてください。	当市の上下水道利用者の件数が約13,500件で、そのうち下水道のみの利用者（地下水利用者）が約400件あります。割合で言いますと、約3%が地下水利用者となっています。
王子マテリアが保有している水利権は国に還したのか。	当市には詳細な情報が入っておらず、権利に関する状況も不明ですが、会社のほうからは返還をしていないように聞いています。ただし、近いうちに全て返還するというようにも伺っています。実際のところ、水利権は王子マテリアが保有しており、頭首工の管理についても、名寄市水道事業、王子マテリア、東水利組合、天塩川土地改良区の四者で工事費を負担しながら頭首工の更新工事を行っています。しかし、王子マテリアとしては、まだそこに入っている状態なのでそのまま残していくというように伺っています。

<p>サンルダムはなぜできたのか。</p>	<p>ご質問のように当初からパイプラインというような話ではなく、サンルダムの使用目的としては治水のほかに、発電と名寄市・下川町の水道水の取水の2つがあり、ダム建設工事費の0.46%約3億円をダム負担金として平成7年から何十年かけて払ってきています。また、名寄川の現状として過去には、春先に増水し、夏には渇水で取水できなくなり取水停止になった時もあります。3年前にもかなり渇水しましたが、水量が少なくなると水質改善のために活性炭を入れて匂いをとっていく作業が増えたため、サンルダムにお願いをして、放水を多くしてもらおうといったような対応をしていただきながら、安定的に取水ができている状態になっており、サンルダムの恩恵を受けているところです。</p>
<p>最近の物価高騰の影響もあり今回の料金改定で約20%の値上げということだったが、本当に10年間も同じ料金で持つのか。</p>	<p>水道料金の見直しについては、先ほど説明のとおり10年先を見据えています。今回は5年で料金算定をしていますが、もう少し先を見据えて、今の現状で10年持つようにと計算をしたところです。しかし、物価高騰や人口減少が想像以上になり、さらに建物の耐震化なども考えると2割の増加では済まなくなりうるので、段階的な改善を考えています。</p>